



～テクノロジー×生成系AI×社会の観点からアート思考を養う～

10/  
29 sun

13:30～15:00(開場:13:00)

@ ワークスペースCUE  
大阪市北堀江1-17-8 1F

参加費  
1,000円

講師: 安藤英由樹 Hideyuki Ando

1974年生まれ。大阪芸術大学アートサイエンス学科教授「ヒトの錯覚現象を利用したヒューマン・インターフェイス」「バーチャルリアリティ」「感覚-知覚-運動インターフェイス」「生体工学」などの研究に従事。これらのインターフェイス開発の研究に加え、芸術表現としての先端的科学技術の社会貢献にも関心を寄せ、自らも作品制作を行なう。平成20年度(第12回)文化庁メディア芸術祭アート部門で優秀賞受賞、2009年、2011年アルス・エレクトロニカインタラクティブ・アート部門でHonorary Mention受賞。

同時開催イベント

金継ぎワークショップ 11:00～12:30 or 15:00～16:30(各定員10名)

欠けたり割れたりした器を、漆を使って修復する伝統的な技法、それが金継ぎです。「金継ぎ」と言います  
が、実はほぼ漆で修復していて、金は最後の仕上げのときにのみ使います。今回のワークショップは時間  
の都合上、簡易金継ぎとなります。

●ご自身の器を持参可能 ※会場でもご用意します ●参加費 4,000円(コーヒー付)



【各イベントのお申込み・お問合せ】ワークスペースCUE → instagram: @cue\_horie

WORKだけではない場所がここにあります。

選び抜かれたアートやファブリックがあなたの創造性を刺激します。

